

実験ノートの まちがいを 直そう ③

なまえ _____

小4/水の すがた 正しい文と まちがった 文を見分けよう (そうたさんの ノート)

ひづけ _____

そうたさんが 別の 日に 調べた ことを、ノートに まとめました。文を 読んで、おかしいと 思う ところを見つかけよう。
線は 引いて ありません。まちがいの 数も 知らせません (0こ~2こ の どれかです)。
まちがいが あれば、番号と 正しい ことばを 語群から えらんで、番号の 小さい 順に 書きましょう。
正しい ことばは、語群の 記号 (ア・イ など) で 書きましょう。
まちがいが 1つも 無いと 思ったら、らんは 何も 書かずに 空らんの ままで よいです。

そうたさんの 実験ノート

- ① 白い ゆげは、小さな 水てき の 集まりだった。

- ② ふっとうが 始まると、その あとの 温度は あまり 上がらなかった。

- ③ コップの 水は、100℃に ならなくても 少しずつ へった。

- ④ 冷やした かんを 外に 出すと、かんの 内がわ に 水てきが ついた。

- ⑤ こおらせた 水は、こおる前より 体積が 大きく なった。

- ⑥ お湯を あたためると、だいたい 100℃近く で ふっとうした。

- ⑦ やかんから 出る あわは、水じょう気 が 集まった ものだ。

- ⑧ 水を 冷やし続けると、0℃ くらいで こおり始めた。

- ⑨ 湯を 入れて ふたを した なべの ふたの 外がわ に 水てきが ついた。

- ⑩ ふきんが かわいたのは、水が 水じょう気 に 変わったからだ。

語群

ア 内がわ イ 外がわ ウ 水てき エ 水じょう気

まちがいが あれば、番号と 正しい ことば を (番号の 小さい 順)

1つ目 番号 → 正しい ことば

2つ目 番号 → 正しい ことば



実験ノートの まちがいを 直そう ③【こたえ】

なまえ

小4/水の すがた 正しい文と まちがった 文を見分けよう(そうたさんの ノート)

ひづけ

そうたさんが 別の 日に 調べた ことを、ノートに まとめました。文を 読んで、おかしいと 思う ところを見つかけよう。
線は 引いて ありません。まちがいの 数も 知らせません(0こ~2こ の どれかです)。
まちがいが あれば、番号と 正しい ことばを 語群から えらんで、番号の 小さい 順に 書きましょう。
正しい ことばは、語群の 記号(ア・イ など)で 書きましょう。
まちがいが 1つも 無いと 思ったら、らんは 何も 書かずに 空らんの ままで よいです。

そうたさんの 実験ノート

- | | |
|---|----------------------------------|
| ① 白い ゆげは、小さな 水てき の 集まりだった。 | ☐ |
| ② ふっとうが 始まると、その あとの 温度は あまり 上がらなかった。 | ☐ |
| ③ コップの 水は、100℃に ならなくても 少しずつ へった。 | ☐ |
| ④ 冷やした かんを 外に 出すと、かんの 内がわ に 水てきが ついた。 | ☒ |
| ⑤ こおらせた 水は、こおる前より 体積が 大きく なった。 | ☐ |
| ⑥ お湯を あたためると、だいたい 100℃近く で ふっとうした。 | ☐ |
| ⑦ やかんから 出る あわは、水じょう気 が 集まった ものだ。 | ☐ |
| ⑧ 水を 冷やし続けると、0℃ くらいで こおり始めた。 | ☐ |
| ⑨ 湯を 入れて ふたを した なべの ふたの 外がわ に 水てきが ついた。 | ☒ |
| ⑩ ふきんが かわいたのは、水が 水じょう気 に 変わったからだ。 | ☐ |

語群

ア 内がわ イ 外がわ ウ 水てき エ 水じょう気

まちがいが あれば、番号と 正しい ことば を(番号の 小さい 順)

1つ目 番号 → 正しい ことば (外がわ)

2つ目 番号 → 正しい ことば (内がわ)

記号ではなく ことばで 書いても 正かいです。